

趣旨

- 政策等の評価に関する条例(平成15年岩手県条例第60号)第8条の規定に基づき、政策評価等の実施状況を「政策評価レポート」として取りまとめ、県議会に報告し、公表するもの。
- いわて県民計画第3期アクションプラン[政策編]に掲げる政策等に関し、指標の実績、県の取組状況、政策項目を取り巻く状況等を踏まえて総合的に政策評価を実施したもの。

1 政策評価の実施状況

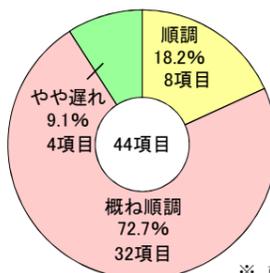
(1) 政策推進目標の状況

| |
|--|
| <p>人口：社会減の減少・出生率の向上</p> <p>県外転入者から県外転出者を差し引いた社会増減は$\Delta 5,200$人(前年同期$\Delta 4,496$人)、沿岸部の社会増減は$\Delta 2,203$人(前年同期$\Delta 2,025$人)となり、前年度から減少幅は拡大。また、合計特殊出生率は1.47(前年比0.02ポイント増)に上昇。</p> |
| <p>県民所得：国民所得に対する県民所得水準の乖離を縮小</p> <p>実績値は統計が未公表のため確定できませんでした。 【参考-前年の状況】一人当たり県民所得は$27,760$千円(前年比2.1%増)、所得水準は89.9(前年比0.8ポイント減)。</p> |
| <p>雇用環境：正社員の有効求人倍率の上昇</p> <p>正社員の有効求人倍率は、0.84倍(前年比0.12ポイント増)となり、8年連続上昇。</p> |
| <p>地域医療：病院勤務医師数の増加・時間外診療における適正受診行動の増加</p> <p>人口10万人当たりの病院勤務医師数は、130.6人(前年比3.3ポイント増)と増。二次救急医療機関の年間時間外患者数に占める当日帰宅患者の割合は、統計が未公表のため確定できませんでした。【参考-前年の状況】二次救急医療機関の年間時間外患者数に占める当日帰宅患者の割合は、81.1%(前年比0.3ポイント増)と増加。</p> |
| <p>こころとからだの健康：自殺及び三大生活習慣病の死亡率を減少</p> <p>自殺死亡率は21.0(前年比1.9ポイント減)に減少。三大生活習慣病の死亡率は男性が305.1(前年比5.0ポイント減)に減少、女性が158.7(前年比0.3ポイント増)に増加。</p> |
| <p>再生可能エネルギー：再生可能エネルギーによる電力自給率の増加</p> <p>再生可能エネルギーによる電力自給率は、28.0%(前年比4.4ポイント増)に上昇。</p> |
| <p>防災：安全・安心な社会基盤の整備・地域防災力の強化・防災文化の醸成</p> <p>新しい津波防災の考え方に基づいた津波防災施設の整備率は74.0%(前年比13.8ポイント増)、自主防災組織の組織率は86.8%(前年比1.5ポイント増)に上昇。土砂災害のおそれのある区域を公表した箇所数(累計)は$9,263$箇所(前年比640箇所増)と増加。</p> |

(2) 政策評価の実施状況

ア 政策項目の総合評価

全体では、42の政策項目中、**40(90.9%)**が「順調・概ね順調」。「産業・雇用」「農林水産業」「社会資本・公共交通・情報基盤」分野は、約2割が「やや遅れ・遅れ」。

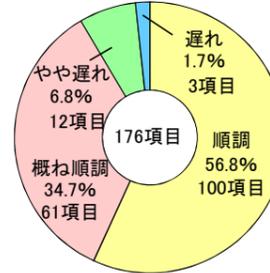


| 政策項目 | 評価区分 | | | | 計 | 概ね順調以上の割合 | |
|--------------------|------|------|------|----|----|-----------|---------|
| | 順調 | 概ね順調 | やや遅れ | 遅れ | | H30 | H29(参考) |
| I 産業・雇用 | 1 | 7 | 2 | 0 | 10 | 80.0% | 80.0% |
| II 農林水産業 | 2 | 2 | 1 | 0 | 5 | 80.0% | 100.0% |
| III 医療・子育て・福祉 | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 | 100.0% | 100.0% |
| IV 安全・安心 | 2 | 5 | 0 | 0 | 7 | 100.0% | 85.7% |
| V 教育・文化 | 3 | 7 | 0 | 0 | 10 | 100.0% | 100.0% |
| VI 環境 | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 | 100.0% | 100.0% |
| VII 社会資本・公共交通・情報基盤 | 0 | 5 | 1 | 0 | 6 | 83.3% | 50.0% |
| 合計 | 8 | 32 | 4 | 0 | 44 | 90.9% | 86.4% |

※ 政策Iにおいて、「政策項目No.5-2 科学技術によるイノベーションの創出」「政策項目No.6-2 中小企業の経営力の向上」を特出して設定しているため、集計上の総数は44項目となる。

イ 県の取組状況の評価

全体では、176の具体的な推進方策中、**161(91.5%)**が「順調・概ね順調」。「産業・雇用」「環境」等の分野は、約1割が「やや遅れ・遅れ」。



| 政策項目 | 評価区分 | | | | 計 | 概ね順調以上の割合 | |
|--------------------|------|------|------|----|-----|-----------|---------|
| | 順調 | 概ね順調 | やや遅れ | 遅れ | | H30 | H29(参考) |
| I 産業・雇用 | 28 | 8 | 3 | 2 | 41 | 87.8% | 92.7% |
| II 農林水産業 | 9 | 8 | 0 | 0 | 17 | 100.0% | 100.0% |
| III 医療・子育て・福祉 | 3 | 10 | 1 | 0 | 14 | 92.9% | 92.9% |
| IV 安全・安心 | 15 | 9 | 1 | 1 | 26 | 92.3% | 96.2% |
| V 教育・文化 | 29 | 8 | 3 | 0 | 40 | 92.5% | 97.6% |
| VI 環境 | 7 | 7 | 2 | 0 | 16 | 87.5% | 93.8% |
| VII 社会資本・公共交通・情報基盤 | 9 | 11 | 2 | 0 | 22 | 90.9% | 81.8% |
| 合計 | 100 | 61 | 12 | 3 | 176 | 91.5% | 93.8% |

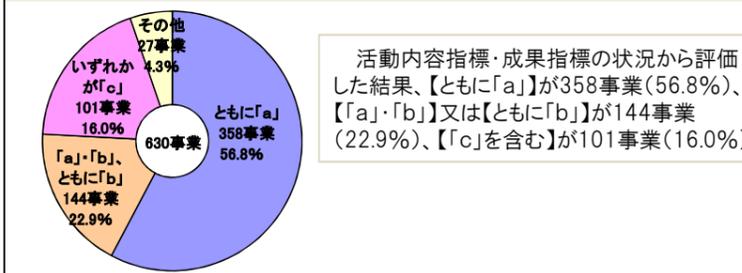
(3) 各政策の今後の方向

| |
|--|
| <p>政策I 産業・雇用</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車・半導体関連産業の一層の集積と新たな成長分野への県内企業参入の促進、ものづくり人材の確保・育成・定着、県北・沿岸地域の産業集積等に取り組む。 沿岸地域への誘客を重点とし、ラグビーワールドカップ2019™釜石開催等の誘客の好機を生かし、外国人を含めた観光目的の宿泊者の誘致拡大に取り組む。 人材確保や本県への新たな人の流れの創出を目指し、「働き方改革の推進等による県内就業の促進」、「企業が求める人材の確保と就業支援」、「地域産業の振興と雇用の創出」の3つを柱とした取組を推進する。 |
| <p>政策II 農林水産業</p> <ul style="list-style-type: none"> 意欲と能力のある経営体が安定した経営を展開するため、いわて水産アカデミー等による新規就業者の育成を進めるとともに、地域の農林水産業の核となる経営体の経営能力向上や規模拡大に向けた支援に取り組む。 スマート農林水産業の実現に向けた実証研究、GAPの取組推進、県オリジナル水稲新品種のブランド化、サケ・アワビ等種苗の安定的な放流体制の確立に取り組む。 6次産業化やブランド化、輸出促進に向けたプロモーションの展開等に取り組む。 |
| <p>政策III 医療・子育て・福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年3月に策定した「岩手県保健医療計画」を基本とし、引き続き地域の医師の確保と適正配置、医療機関の機能分化と連携体制の構築に取り組む。 結婚サポートセンターによる結婚支援、安全・安心な出産環境の充実、地域や企業等の子育て家庭応援の機運醸成、就労形態の多様化に対応した多様な保育サービス等の充実、児童虐待の防止、子どもの貧困対策等に取り組む。 生活困窮者の自立支援、避難行動要支援者の避難支援、地域包括ケアシステムの構築に向けた支援、介護サービス基盤への支援、自殺対策の推進等に取り組む。 |
| <p>政策IV 安全・安心</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域防災サポーター派遣やリーダー研修会の開催、自主防災組織活性化モデル事業に取り組むなど、自主防災組織の組織化・活性化を促進する。 高齢者の交通事故防止を重点とした交通安全教育・広報啓発活動に取り組む。 多様な主体と連携し、移住希望者の関心を喚起する情報発信や受入態勢の整備などを行い、移住・定住の更なる強化に取り組む。 「いわて女性活躍企業等認定制度」の普及等により女性活躍の取組を促進する。 |
| <p>政策V 教育・文化</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒が相談しやすい環境づくりの推進や、心とからだの健康観察を活用し、いじめや学校不適応の未然防止、早期発見、適切な対応等に取り組む。 平成30年度のユネスコ世界遺産国内推薦候補に決定された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の早期の世界遺産登録に向け取り組む。 地域の国際化・多文化共生を担う人材の育成や、ILCの東北誘致実現等を見据えた県内各地域における多文化共生の取組の活性化に取り組む。 ラグビーワールドカップ2019™釜石開催に向けた取組を進めるとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運醸成等に取り組む。 |
| <p>政策VI 環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 温暖化防止いわて県民会議を中核とした省エネ・節電の取組の促進や、地域に根ざした再生可能エネルギーの導入促進、本県の地域特性を踏まえた水素の利活用に向けた取組を推進する。 3Rの推進のため、市町村との連携・協力を図りながら県民参加型の取組を進めるとともに、環境産業での廃棄物の資源化等を推進する。 野生鳥獣の科学的・計画的な個体数管理や、生物多様性の保全に取り組む。 |
| <p>政策VII 社会資本・公共交通・情報基盤</p> <ul style="list-style-type: none"> 内陸部や港湾を結ぶ路線や工業団地へのアクセス道路、港湾などの産業の基盤となる社会資本の整備・利活用の推進に取り組む。 被災地における津波防災施設の早期完成、H28台風10号で被災した公共土木施設の早期復旧、ハード・ソフトを組み合わせた防災・減災対策の推進に取り組む。 災害公営住宅等の整備、住民主体の景観形成や汚水処理の普及啓発の取組、「岩手県公共施設等総合管理計画」に基づく適切な維持管理に取り組む。 公共交通の維持・確保に向けた取組を推進するとともに、三陸鉄道の一貫運行、三陸防災復興プロジェクト2019の開催等を生かした需要の喚起に取り組む。 |

2 事務事業評価の実施状況

- 対象は、政策的な791事業。
- アクションプランを構成する事業(630事業)については、「活動内容指標」「成果指標」の状況を評価(a, b, c)した上で、必要性、有効性等を考慮して、今後の方向(拡充、継続、廃止等)を決定。
※ 「a」:達成度が100%以上、「b」:達成度が80%以上、「c」:達成度が80%未満
- それ以外の政策的な事業(161事業)については、必要性、有効性等から、今後の方向を決定。

(1) 評価結果(アクションプラン構成事業630事業)

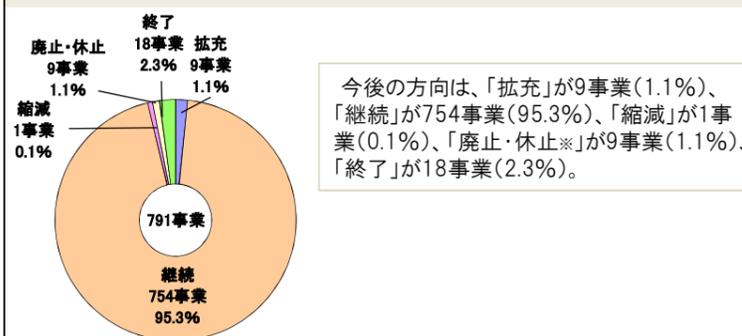


活動内容指標・成果指標の状況から評価した結果、【ともに「a」】が358事業(56.8%)、【「a」・「b」】又は【「b」・「c」】が144事業(22.9%)、【「c」を含む】が101事業(16.0%)。

| 評価区分 | 評価項目(活動内容指標・成果指標) | | | | 計 | ともに「b」以上の割合 |
|--------------------|-------------------|------------------|----------------|--------------|-----------------|-------------|
| | ともに「a」 | 「a」・「b」又は「b」・「c」 | 「c」を含む | その他 | | |
| プラン構成事業(A) | 358 (56.8%) | 144 (22.9%) | 101 (16.0%) | 27 (4.3%) | 630 (100.0%) | 79.7% |
| I 産業・雇用 | 71 | 15 | 15 | 9 | 110 | 78.2% |
| II 農林水産業 | 75 | 35 | 13 | 5 | 128 | 85.9% |
| III 医療・子育て・福祉 | 61 | 43 | 36 | 2 | 142 | 73.2% |
| IV 安全・安心 | 24 | 12 | 4 | 0 | 40 | 90.0% |
| V 教育・文化 | 77 | 20 | 12 | 5 | 114 | 85.1% |
| VI 環境 | 20 | 7 | 6 | 0 | 33 | 81.8% |
| VII 社会資本・公共交通・情報基盤 | 30 | 12 | 15 | 6 | 63 | 66.7% |

※1 その他:現時点で指標の実績が未確定である項目等。
※2 事業数は、再掲事業を除く(2)について同じ。
※3 構成比は少数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない(2)について同じ。

(2) 今後の方向(全791事業)



今後の方向は、「拡充」が9事業(1.1%)、「継続」が754事業(95.3%)、「縮減」が1事業(0.1%)、「廃止・休止」が9事業(1.1%)、「終了」が18事業(2.3%)。

| 今後の方向 | 拡充 | 継続 | 縮減 | 廃止・休止 | 終了 | 計 |
|---------------------|-------------|----------------|-------------|-------------|--------------|-----------------|
| プラン構成事業(A) | 9 (1.4%) | 596 (94.6%) | 1 (0.2%) | 9 (1.4%) | 15 (2.4%) | 630 (100.0%) |
| I 産業・雇用 | 0 | 103 | 1 | 2 | 4 | 110 |
| II 農林水産業 | 0 | 122 | 0 | 4 | 2 | 128 |
| III 医療・子育て・福祉 | 3 | 134 | 0 | 1 | 4 | 142 |
| IV 安全・安心 | 0 | 39 | 0 | 1 | 0 | 40 |
| V 教育・文化 | 5 | 105 | 0 | 1 | 3 | 114 |
| VI 環境 | 0 | 33 | 0 | 0 | 0 | 33 |
| VII 社会資本・公共交通・情報基盤 | 1 | 60 | 0 | 0 | 2 | 63 |
| プラン構成事業以外の政策的な事業(B) | 0 | 158 | 0 | 0 | 3 | 161 |
| 合計(A+B) | 9 (1.1%) | 754 (95.3%) | 1 (0.1%) | 9 (1.1%) | 18 (2.3%) | 791 (100.0%) |

※ 廃止・休止:純粋に廃止・休止する事業のほか、他の事業に統合するものを含む。

「7つの政策分野」・「42の政策項目」及び「具体的な推進方策」の体系と評価結果

政策Ⅰ 産業・雇用

| 項目名 | 評価 | |
|------------------------------------|------|------|
| 1 国際競争力の高いものづくり産業の振興 | 概ね順調 | - |
| (1)自動車・半導体関連産業の集積促進 | - | 順調 |
| (2)地域クラスターの形成促進 | - | 順調 |
| (3)新産業の創出 | - | 順調 |
| (4)「ものづくり革新」への対応 | - | 遅れ |
| (5)ものづくり産業人材の育成 | - | 概ね順調 |
| (6)企業誘致の推進 | - | 順調 |
| 2 食産業の振興 | 概ね順調 | - |
| (1)FCP等による総合協働体制の構築 | - | やや遅れ |
| (2)新たな事業活動に取り組む事業者等の支援 | - | 概ね順調 |
| (3)水産加工業の復興支援 | - | 順調 |
| 3 観光産業の振興 | やや遅れ | - |
| (1)地域資源を生かした魅力的な観光地づくり | - | 順調 |
| (2)観光人材の育成や二次交通などの受入態勢の整備 | - | 順調 |
| (3)効果的な情報発信と誘客活動 | - | 遅れ |
| (4)国際観光の振興 | - | 順調 |
| 4 地場産業の振興 | 概ね順調 | - |
| (1)県産品の販売拡大に向けた支援 | - | 概ね順調 |
| (2)地場産業事業者の新規需要開拓への支援 | - | 順調 |
| (3)新商品の企画・開発等に対する支援 | - | やや遅れ |
| 5 次代につながる新たな産業の育成 | やや遅れ | - |
| (1)研究シーズの創出と育成 | - | 順調 |
| (2)新たな産業の「芽」の育成 | - | 順調 |
| (3)次世代産業創出プロジェクトの推進 | - | 順調 |
| (4)研究基盤の整備 | - | 順調 |
| (5)海洋等の国際研究拠点の形成 | - | 順調 |
| 5-2 科学技術によるイノベーションの創出 | 順調 | - |
| (1)科学を基軸とした地方からのイノベーション創出 | - | 順調 |
| (2)地域資源を活用した新たな価値創造 | - | 順調 |
| (3)国際リニアコライダー(ILC)の実現によるイノベーションの創出 | - | 順調 |
| (4)科学技術の理解増進と次代を担う人材の育成 | - | 順調 |
| 6 商業・サービス業の振興 | 概ね順調 | - |
| (1)経営力向上の取組や人材育成の支援 | - | 順調 |
| (2)商店街活性化やまちづくりの支援 | - | 順調 |
| (3)市町村と連携した沿岸部の新たな商店街の構築 | - | 順調 |
| 6-2 中小企業の経営力の向上 | 概ね順調 | - |
| (1)新たな事業活動等の経営革新の取組に対する支援 | - | 順調 |
| (2)人材の育成支援、事業の円滑な承継支援 | - | 順調 |
| (3)創業の支援 | - | 順調 |
| (4)資金の円滑な供給 | - | 概ね順調 |
| (5)産業支援機関による伴走型支援の推進 | - | やや遅れ |
| (6)被災事業者の再建支援 | - | 概ね順調 |
| 7 海外市場への展開 | 概ね順調 | - |
| (1)事業者の海外ビジネス展開への支援 | - | 順調 |
| (2)いわてからの輸出の拡大 | - | 順調 |
| (3)外国人観光客の誘客の推進 | - | 順調 |
| 8 雇用・労働環境の整備 | 概ね順調 | - |
| (1)安定雇用の拡充 | - | 概ね順調 |
| (2)女性・離職者等への就業支援 | - | 概ね順調 |
| (3)人材の確保と若年者の就業支援・職業能力開発 | - | 概ね順調 |
| (4)企業における雇用・労働環境整備の促進 | - | 順調 |

| | | |
|---------|----------|------|
| 政策Ⅰ(小計) | 政策項目 | 10項目 |
| | 具体的な推進方策 | 41方策 |

政策Ⅱ 農林水産業

| 項目名 | 評価 | |
|---------------------------------|------|------|
| 9 農林水産業の未来を拓く経営体の育成 | 概ね順調 | - |
| (1)地域農業の核となる経営体の育成 | - | 概ね順調 |
| (2)地域の森林経営を担う経営体の育成 | - | 順調 |
| (3)地域の漁業の再生を担う経営体の育成 | - | 概ね順調 |
| 10 消費者から信頼される「食料・木材供給基地」の確立 | 概ね順調 | - |
| (1)全国トップレベルの「安全・安心産地」の形成 | - | 順調 |
| (2)生産性・市場性の高い産地づくりの推進 | - | 概ね順調 |
| (3)生産性・市場性の高い産地づくりのための生産基盤整備の推進 | - | 概ね順調 |
| (4)鳥獣被害防止対策の推進 | - | 概ね順調 |
| (5)高度な技術の開発と普及 | - | 概ね順調 |
| 11 農林水産物の高付加価値化と販路の拡大 | 順調 | - |
| (1)県産農林水産物の高付加価値化の推進 | - | 順調 |
| (2)県産農林水産物のブランド化等の推進 | - | 概ね順調 |
| (3)県産農林水産物の輸出促進 | - | 順調 |
| (4)生産者と消費者の結び付きを深めた地産地消の推進 | - | 順調 |
| 12 いわての魅力あふれる農山漁村の確立 | 順調 | - |
| (1)地域協働による地域資源の維持・継承と生産活動の継続 | - | 順調 |
| (2)農山漁村ビジネスの振興と交流人口の拡大 | - | 順調 |
| (3)農山漁村の快適な生活環境の整備と防災・減災対策の推進 | - | 順調 |
| 13 環境保全対策と環境ビジネスの推進 | やや遅れ | - |
| (1)環境と調和した農林水産業の推進 | - | 概ね順調 |
| (2)環境ビジネスの推進と再生可能エネルギーの利活用促進 | - | 順調 |

| | | |
|---------|----------|------|
| 政策Ⅱ(小計) | 政策項目 | 5項目 |
| | 具体的な推進方策 | 17方策 |

政策Ⅲ 医療・子育て・福祉

| 項目名 | 評価 | |
|---------------------------------------|------|------|
| 14 地域の保健医療体制の確立 | 概ね順調 | - |
| (1)医療を担うひとづくり | - | 概ね順調 |
| (2)質の高い医療が受けられる体制の整備 | - | 概ね順調 |
| (3)感染症対策の推進 | - | 順調 |
| (4)生活習慣病予防等の推進 | - | 概ね順調 |
| 15 家庭や子育てに希望を持ち安心して子どもを産み育てられる環境の整備 | 概ね順調 | - |
| (1)若者が家庭や子育てに希望を持てる環境の整備 | - | 概ね順調 |
| (2)安全・安心な出産環境など親と子の健康づくりの充実 | - | 概ね順調 |
| (3)子育て家庭への支援 | - | 概ね順調 |
| (4)子どもの健全育成の支援 | - | 概ね順調 |
| 16 福祉コミュニティの確立 | 概ね順調 | - |
| (1)生活支援の仕組みづくり | - | 概ね順調 |
| (2)高齢者が住み慣れた地域で安心して生活し続けることができる環境の構築 | - | 概ね順調 |
| (3)障がい者が必要なサービスを利用しながら安心して生活ができる環境の構築 | - | やや遅れ |
| (4)安全・安心のセーフティネットづくり | - | 概ね順調 |
| (5)自殺対策の推進 | - | 順調 |
| (6)こころのケア活動の推進 | - | 順調 |

| | | |
|---------|----------|------|
| 政策Ⅲ(小計) | 政策項目 | 3項目 |
| | 具体的な推進方策 | 14方策 |

政策Ⅳ 安全・安心

| 項目名 | 評価 | |
|--|------|------|
| 17 地域防災力の強化 | 概ね順調 | - |
| (1)県民が自らの身を自らが守る意識の醸成 | - | 順調 |
| (2)地域の安全を地域が守る体制の整備 | - | 遅れ |
| (3)実効的な防災体制の整備 | - | 順調 |
| 18 安全・安心なまちづくりの推進 | 概ね順調 | - |
| (1)県民の防犯意識の高揚 | - | 順調 |
| (2)地域における防犯活動の促進 | - | 順調 |
| (3)犯罪被害者等に対する支援 | - | 順調 |
| (4)少年の非行防止と保護対策の推進 | - | 概ね順調 |
| (5)交通事故抑止対策の推進 | - | 概ね順調 |
| (6)消費者施策の推進 | - | 順調 |
| (7)治安基盤の強化 | - | 順調 |
| 19 食の安全・安心の確保 | 順調 | - |
| (1)食品に関する信頼の向上と県民理解の増進 | - | 順調 |
| (2)地域に根ざした食育の推進 | - | 順調 |
| 20 多様な主体の連携による地域コミュニティの活性化 | 概ね順調 | - |
| (1)住民主体の自律的コミュニティ活動の支援 | - | 概ね順調 |
| (2)地域コミュニティ活動をけん引する人材の育成 | - | 概ね順調 |
| (3)岩手ファンの拡大と交流人口の増加 | - | 概ね順調 |
| (4)移住・定住者が活躍できる環境の整備と移住促進 | - | 概ね順調 |
| 21 多様な市民活動の促進 | 概ね順調 | - |
| (1)「多様な主体の連携・協働の取組」の拡大と定着に向けた普及啓発・仕組みづくり | - | 概ね順調 |
| (2)「多様な主体の連携・協働の取組」を担うNPOへの支援機能の充実 | - | 概ね順調 |
| 22 青少年の健全育成と若者の活躍支援 | 順調 | - |
| (1)個性・主体性を尊重した「人づくり」 | - | 順調 |
| (2)健全な青少年を育む「地域づくり」 | - | 順調 |
| (3)青少年を事件・事故から守る「環境づくり」 | - | 順調 |
| (4)若者の活躍への支援 | - | 順調 |
| 23 男女共同参画の推進と女性の活躍支援 | 概ね順調 | - |
| (1)東日本大震災津波からの復興と防災における男女共同参画の推進 | - | やや遅れ |
| (2)女性の活躍支援 | - | 順調 |
| (3)男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備 | - | 順調 |
| (4)女性に対する暴力の根絶と女性の健康支援 | - | 概ね順調 |

| | | |
|---------|----------|------|
| 政策Ⅳ(小計) | 政策項目 | 7項目 |
| | 具体的な推進方策 | 26方策 |

政策V 教育・文化

| 項目名 | 評価 | |
|---|------|------|
| 24 児童生徒の学力向上 | 概ね順調 | - |
| (1)国語・数学(算数)・英語を核とした学校組織全体の取組による児童生徒の学力向上 | - | 順調 |
| (2)授業改善の推進と家庭学習の充実 | - | 順調 |
| (3)特色ある教育課程の編成 | - | 概ね順調 |
| (4)「いわてキャリア教育指針」に基づくキャリア教育の実践 | - | 順調 |
| (5)私立学校の特色ある教育活動の推進 | - | 順調 |
| 25 豊かな心を育む教育の推進 | 概ね順調 | - |
| (1)道徳教育、体験活動・読書活動等の推進 | - | 概ね順調 |
| (2)家庭・地域との協働の充実 | - | 概ね順調 |
| (3)いじめなどに対応した教育相談機能の充実 | - | やや遅れ |
| (4)幼児児童生徒の心のサポートの充実 | - | 順調 |
| (5)情報モラル教育の推進 | - | 順調 |
| (6)私立学校の特色ある教育活動の推進 | - | 順調 |
| 26 健やかな体を育む教育の推進 | 概ね順調 | - |
| (1)体力向上や運動に親しむ環境づくり | - | 順調 |
| (2)健康教育の充実 | - | 順調 |
| (3)指導者の資質向上・授業力向上 | - | 順調 |
| 27 特別支援教育の充実 | 概ね順調 | - |
| (1)就学前及び小・中学校、高等学校における特別支援教育の充実 | - | 順調 |
| (2)特別支援学校における教育の充実 | - | 順調 |
| (3)県民と協働した特別支援教育体制づくり | - | 順調 |
| (4)特別支援学校における就職支援 | - | 順調 |
| 28 家庭・地域との協働による学校経営の推進 | 順調 | - |
| (1)目標達成型の学校経営の推進 | - | 順調 |
| (2)学校と家庭・地域との協働の推進 | - | 順調 |
| (3)実践的な防災教育(「そなえる」)を中核とした「いわての復興教育」の推進 | - | 順調 |
| 29 生涯を通じた学びの環境づくり | 順調 | - |
| (1)学習活動を支援する環境の充実 | - | 順調 |
| (2)生涯にわたる学習機会の充実 | - | 順調 |
| 30 高等教育機関の連携促進と地域貢献の推進 | 概ね順調 | - |
| (1)高等教育機関等との連携による若者定着の促進 | - | 概ね順調 |
| (2)地域課題解決に向けた取組 | - | 概ね順調 |
| (3)地域課題解決に向けた岩手県立大学の取組 | - | 概ね順調 |
| 31 文化芸術の振興 | 概ね順調 | - |
| (1)日常生活を豊かにする文化芸術情報の発信 | - | 順調 |
| (2)文化芸術と県民との交流支援体制の整備 | - | 順調 |
| (3)豊かな創造性のかん養と文化芸術活動への支援 | - | 概ね順調 |
| (4)文化芸術活動の担い手を支援するネットワークの形成 | - | 順調 |
| (5)世界遺産の普及及び新規登録に向けた取組 | - | やや遅れ |
| 32 多様な文化の理解と国際交流 | 概ね順調 | - |
| (1)コミュニケーション及び生活支援の充実 | - | やや遅れ |
| (2)海外とのネットワークの形成 | - | 順調 |
| (3)多文化共生理解支援の充実 | - | 順調 |
| (4)国際交流等の拠点の機能充実 | - | 順調 |
| 33 豊かなスポーツライフの振興 | 順調 | - |
| (1)スポーツの環境づくりと地域に根ざしたスポーツ振興の推進 | - | 順調 |
| (2)中長期的な視点に立った選手育成や指導者養成の推進 | - | 概ね順調 |
| (3)スポーツ医・科学サポートの推進 | - | 順調 |
| (4)第71回国民体育大会・第16回全国障害者スポーツ大会の開催に向けた県民参加の促進 | - | - |
| (5)スポーツの振興による地域活性化の促進 | - | 順調 |
| (6)障がい者スポーツの振興 | - | 順調 |

| | | |
|---------|----------|------|
| 政策V(小計) | 政策項目 | 10項目 |
| | 具体的な推進方策 | 40方策 |

政策VI 環境

| 項目名 | 評価 | |
|---------------------------------------|------|------|
| 34 地球温暖化対策の推進 | 概ね順調 | - |
| (1)県民運動の推進 | - | 概ね順調 |
| (2)再生可能エネルギーの導入促進 | - | 概ね順調 |
| (3)地域のバイオマスの総合的な利活用の促進 | - | 順調 |
| (4)地球温暖化に伴う影響への適応 | - | 順調 |
| 35 循環型地域社会の形成 | 概ね順調 | - |
| (1)廃棄物の発生抑制を第一とする3Rの促進 | - | 概ね順調 |
| (2)公共関与による産業廃棄物処理体制の構築 | - | 概ね順調 |
| (3)産業廃棄物の適正処理の推進 | - | 順調 |
| (4)青森県境産業廃棄物不法投棄事案に係る原状回復と排出事業者等の責任追及 | - | やや遅れ |
| 36 多様で豊かな環境の保全 | 概ね順調 | - |
| (1)豊かな自然との共生 | - | 概ね順調 |
| (2)自然とのふれあいの促進 | - | 概ね順調 |
| (3)良好な大気・水環境の保全 | - | 順調 |
| (4)水と緑を守る取組の推進 | - | やや遅れ |
| (5)北上川清流化対策 | - | 順調 |
| (6)環境負荷低減への自主的取組の促進 | - | 順調 |
| (7)環境学習の推進と県民等との連携・協働の取組の促進 | - | 順調 |
| (8)放射性物質に対する取組の推進等 | - | 概ね順調 |

| | | |
|----------|----------|------|
| 政策VI(小計) | 政策項目 | 3項目 |
| | 具体的な推進方策 | 16方策 |

政策Ⅶ 社会資本・公共交通・情報基盤

| 項目名 | 評価 | |
|------------------------------------|------|------|
| 37 産業を支える社会資本の整備 | 概ね順調 | - |
| (1)復興道路等の整備推進 | - | 概ね順調 |
| (2)交流・連携や物流の基盤となる道路整備の推進 | - | 概ね順調 |
| (3)港湾の復旧・整備と利活用の促進 | - | 概ね順調 |
| (4)いわて花巻空港の利用の促進 | - | 概ね順調 |
| 38 安全で安心な暮らしを支える社会資本の整備 | 概ね順調 | - |
| (1)多重防災型まちづくりの推進 | - | やや遅れ |
| (2)地震・洪水・土砂災害対策の推進 | - | 概ね順調 |
| (3)日常生活を支える安全な道づくりの推進 | - | 順調 |
| (4)信頼性の高い道路ネットワークの確立 | - | 順調 |
| 39 豊かで快適な環境を創造する基盤づくり | 概ね順調 | - |
| (1)復興まちづくり・住宅再建の促進 | - | 順調 |
| (2)快適で魅力あるまちづくりの推進 | - | 概ね順調 |
| (3)環境に配慮し快適で豊かに暮らせる居住環境づくりの推進 | - | 概ね順調 |
| (4)衛生的で快適な生活環境の確保 | - | 順調 |
| 40 社会資本の維持管理と担い手の育成・確保 | 概ね順調 | - |
| (1)「岩手県公共施設等総合管理計画」に基づく適切な維持管理等の推進 | - | 順調 |
| (2)住民との協働による維持管理の推進 | - | 順調 |
| (3)担い手としての建設企業の育成・確保 | - | 概ね順調 |
| 41 公共交通の維持・確保と利用促進 | やや遅れ | - |
| (1)JRR山田線の早期運行再開支援等 | - | 概ね順調 |
| (2)広域的な交通基盤の維持・確保 | - | やや遅れ |
| (3)地域の実情に応じた効率的な交通体系の構築支援 | - | 概ね順調 |
| (4)公共交通の利用促進・商品力の向上 | - | 概ね順調 |
| 42 情報通信基盤の整備と情報通信技術の利活用促進 | 概ね順調 | - |
| (1)情報通信基盤の整備 | - | 順調 |
| (2)携帯電話不感地域の解消 | - | 順調 |
| (3)ICT利活用による地域活性化 | - | 順調 |

政策Ⅶ(小計)

| | |
|----------|------|
| 政策項目 | 6項目 |
| 具体的な推進方策 | 22方策 |

【参考資料】 いわて県民計画第3期アクションプランと次期総合計画政策プラン(仮称)の対応表

| いわて県民計画第3期アクションプラン | | 対応する次期総合計画政策プラン(仮称) | |
|--|---|--|----------------------------|
| 分野 | 政策項目 | 政策項目 | 政策分野 |
| I 産業・ 雇用 | 1国際競争力の高いものづくり産業の振興 | 18 地域に貢献する人材を育てます 33 国際競争力が高く、地域の産業・雇用に好循環をもたらすものづくり産業を盛んにします | III教育 VI仕事・収入 |
| | 2食産業の振興 | 34 地域資源を生かした魅力ある産業を盛んにします | VI仕事・収入 |
| | 3観光産業の振興 | 35 地域経済に好循環をもたらす観光産業を盛んにします | VI仕事・収入 |
| | 4地場産業の振興 | 34 地域資源を生かした魅力ある産業を盛んにします | VI仕事・収入 |
| | 5次代につながる新たな産業の育成 | 45 科学・情報技術を活用できる基盤を強化します | IX社会基盤 |
| | 5-2科学技術によるイノベーションの創出 | 18 地域に貢献する人材を育てます | III教育 |
| | | 45 科学・情報技術を活用できる基盤を強化します | IX社会基盤 |
| | 6商業・サービス業の振興 | 32 地域経済を支える中小企業の振興を図ります (一部「復興プラン(仮称)」へ) | VI仕事・収入 |
| | 6-2中小企業の経営力の向上 | | |
| | 7海外市場への展開 | 34 地域資源を生かした魅力ある産業を盛んにします 35 地域経済に好循環をもたらす観光産業を盛んにします | VI仕事・収入 |
| 8雇用・労働環境の整備 | 9 仕事と生活を両立できる環境をつくります | II家族・子育て | |
| | 31 ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります | VI仕事・収入 | |
| II 農林水産業 | 9農林水産業の未来を拓く経営体の育成 | 18 地域に貢献する人材を育てます 36 意欲と能力のある経営体を育成し、農林水産業の振興を図ります 30 感染症による脅威から一人ひとりの暮らしを守ります | III教育 VI仕事・収入 V安全 |
| | 10消費者から信頼される「食料・木材供給基地」の確立 | 37 収益力の高い「食料・木材供給基地」をつくります 38 農林水産物の付加価値を高め、販路を広げます 47 産業や観光振興の基盤となる社会資本を整備します | VI仕事・収入 IX社会基盤 |
| | 11農林水産物の高付加価値化と販路の拡大 | 38 農林水産物の付加価値を高め、販路を広げます | VI仕事・収入 |
| | 12いわての魅力あふれる農山漁村の確立 | 39 一人ひとりに合った暮らしができる農山漁村をつくります 46 安全・安心を支える社会資本を整備します | VI仕事・収入 IX社会基盤 |
| | 13環境保全対策と環境ビジネスの推進 | 39 一人ひとりに合った暮らしができる農山漁村をつくります | VI仕事・収入 |
| | | 44 地球温暖化防止に向け、低炭素社会の形成を進めます | VIII自然環境 |
| III 医療・ 子育て・ 福祉 | 14地域の保健医療体制の充実 | 1 生涯にわたり心身ともに健やかに生活できる環境をつくります 2 必要に応じた医療を受けることができる体制を充実します | I健康・余暇 |
| | | 9 仕事と生活を両立できる環境をつくります | II家族・子育て |
| | 15家庭や子育てに希望を持ち安心して子どもを生み育てられる環境の整備 | 30 感染症による脅威から一人ひとりの暮らしを守ります 6 安心して子どもを生み育てられる環境をつくります 31 ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります | V安全 II家族・子育て VI仕事・収入 |
| | | 1 生涯にわたり心身ともに健やかに生活できる環境をつくります 3 介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境をつくります 31 ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります | I健康・余暇 VI仕事・収入 |
| IV 安全・ 安心 | 17地域防災力の強化 | 23 つながりや活力を感じられる地域コミュニティを守り育てます | IV居住環境・コミュニティ |
| | | 27 自助、共助、公助による防災体制をつくります | V安全 |
| | 18安全・安心なまちづくりの推進 | 28 事故や犯罪が少なく、安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます | V安全 |
| | 19食の安全・安心の確保 | 29 食の安全・安心を確保し、地域に根ざした食育を進めます | V安全 |
| | 20多様な主体の連携による地域コミュニティの活性化 | 23 つながりや活力を感じられる地域コミュニティを守り育てます | IV居住環境・コミュニティ |
| | | 24 岩手で暮らす魅力を高め、移住・定住を促進します | |
| | 21多様な市民活動の促進 | 50 幅広い市民活動や多様な主体による県民運動を促進します | X参画 |
| | 22青少年の健全育成と若者の活躍支援 | 8 健全で、自立した青少年を育成します | II家族・子育て |
| | | 49 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる環境をつくります | X参画 |
| | 23男女共同参画の推進と女性の活躍支援 | 28 事故や犯罪が少なく、安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます | V安全 |
| 49 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる社会をつくります (一部「復興プラン(仮称)」へ) | | X参画 | |

| いわて県民計画第3期アクションプラン | | 対応する次期総合計画政策プラン(仮称) | |
|--|---|--|--|
| 分野 | 政策項目 | 政策項目 | 政策分野 |
| V 教育・ 文化 | 24児童生徒の学力向上 | 11 【知育】児童生徒の確かな学力を育みます 17 多様なニーズに応じた特色ある私学教育を充実します | III教育 |
| | | 18 地域に貢献する人材を育てます 7 地域やコミュニティにおいて、学校と家庭、住民が協働して子どもを教え、育てます 12 【徳育】児童生徒の豊かな人間性と社会性を育みます 15 いじめ問題などに適切に対応し、一人ひとりがお互いを尊重する学校をつくります | II家族・子育て III教育 |
| | 25豊かな心を育む教育の推進 | 16 児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や教職員の資質の向上を進めます 17 多様なニーズに応じた特色ある私学教育を充実します | III教育 |
| | | 18 地域に貢献する人材を育てます (一部「復興プラン(仮称)」へ) | III教育 |
| | 26健やかな体を育む教育の推進 | 13 【体育】児童生徒の健やかな体を育みます | III教育 |
| | 27特別支援教育の充実 | 7 地域やコミュニティにおいて、学校と家庭、住民が協働して子どもを教え、育てます 14 共に学び、共に育つ特別支援教育を進めます | II家族・子育て III教育 |
| | | 7 地域やコミュニティにおいて、学校と家庭、住民が協働して子どもを教え、育てます 16 児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や教職員の資質の向上を進めます 18 地域に貢献する人材を育てます | II家族・子育て III教育 |
| | 28家庭・地域との協働による学校経営の推進 | 5 生涯を通じて学び続けられる場をつくります 20 高等教育機関と連携した地域づくり・人づくりを進めます | I健康・余暇 III教育 |
| | 29生涯を通じた学びの環境づくり 30高等教育機関の連携促進と地域貢献の推進 | 4 幅広い分野の文化芸術に親しみ、生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げます 12 【徳育】児童生徒の豊かな人間性と社会性を育みます 19 文化芸術・スポーツを担う人材を育てます 26 文化芸術・スポーツを生かした地域をつくります | I健康・余暇 III教育 IV居住環境・コミュニティ VII歴史・文化 |
| | | 18 地域に貢献する人材を育てます 25 海外の多様な文化を理解し、共に生活できる地域づくりを進めます | III教育 IV居住環境・コミュニティ |
| 4 幅広い分野の文化芸術に親しみ、生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げます 19 文化芸術・スポーツを担う人材を育てます 26 文化芸術・スポーツを生かした地域をつくります | | I健康・余暇 III教育 IV居住環境・コミュニティ | |
| 44 地球温暖化防止に向け、低炭素社会の形成を進めます 43 循環型地域社会の形成を進めます 42 多様で優れた環境を守り、次世代に引き継ぎます (一部「復興プラン(仮称)」へ) | | VIII自然環境 VIII自然環境 VIII自然環境 | |
| 33豊かなスポーツライフの振興 | 47 産業や観光振興の基盤となる社会資本を整備します (一部「復興プラン(仮称)」へ) | IX社会基盤 | |
| | 16 児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や教職員の資質の向上を進めます 46 安全・安心を支える社会資本を整備します | III教育 IX社会基盤 | |
| 34地球温暖化対策の推進 35循環型地域社会の形成 | 21 快適で豊かな暮らしを支える生活環境をつくります (一部「復興プラン(仮称)」へ) | IV居住環境・コミュニティ | |
| | 18 地域に貢献する人材を育てます 32 地域経済を支える中小企業の振興を図ります 48 生活を支える社会資本を良好に維持管理し、次世代に引き継ぎます | III教育 VI仕事・収入 IX社会基盤 | |
| 37産業を支える社会資本の整備 | 22 地域の暮らしを支える公共交通を守ります (一部「復興プラン(仮称)」へ) | IV居住環境・コミュニティ | |
| | 18 地域に貢献する人材を育てます 32 地域経済を支える中小企業の振興を図ります 48 生活を支える社会資本を良好に維持管理し、次世代に引き継ぎます | III教育 VI仕事・収入 IX社会基盤 | |
| 38安全で安心な暮らしを支える社会資本の整備 | 22 地域の暮らしを支える公共交通を守ります (一部「復興プラン(仮称)」へ) | IV居住環境・コミュニティ | |
| | 18 地域に貢献する人材を育てます 32 地域経済を支える中小企業の振興を図ります 48 生活を支える社会資本を良好に維持管理し、次世代に引き継ぎます | III教育 VI仕事・収入 IX社会基盤 | |
| 39豊かで快適な環境を創造する基盤づくり | 18 地域に貢献する人材を育てます 32 地域経済を支える中小企業の振興を図ります 48 生活を支える社会資本を良好に維持管理し、次世代に引き継ぎます | III教育 VI仕事・収入 IX社会基盤 | |
| | 22 地域の暮らしを支える公共交通を守ります (一部「復興プラン(仮称)」へ) | IV居住環境・コミュニティ | |
| 40社会資本の維持管理と担い手の育成・確保 | 18 地域に貢献する人材を育てます 32 地域経済を支える中小企業の振興を図ります 48 生活を支える社会資本を良好に維持管理し、次世代に引き継ぎます | III教育 VI仕事・収入 IX社会基盤 | |
| | 22 地域の暮らしを支える公共交通を守ります (一部「復興プラン(仮称)」へ) | IV居住環境・コミュニティ | |
| 41公共交通の維持・確保と利用促進 | 18 地域に貢献する人材を育てます 45 科学・情報技術を活用できる基盤を強化します | III教育 IX社会基盤 | |
| | 18 地域に貢献する人材を育てます 45 科学・情報技術を活用できる基盤を強化します | III教育 IX社会基盤 | |